

# 新EasyISTRの紹介

## (EasyISTR ver 3.30.220324)

1. 国際化対応
2. 値修正後の未保存防止を追加
3. FrontISTR-5.3の作動確認

# 1. 国際化対応

日本語→英語の翻訳辞書を作成。これにより英語表記を実現。

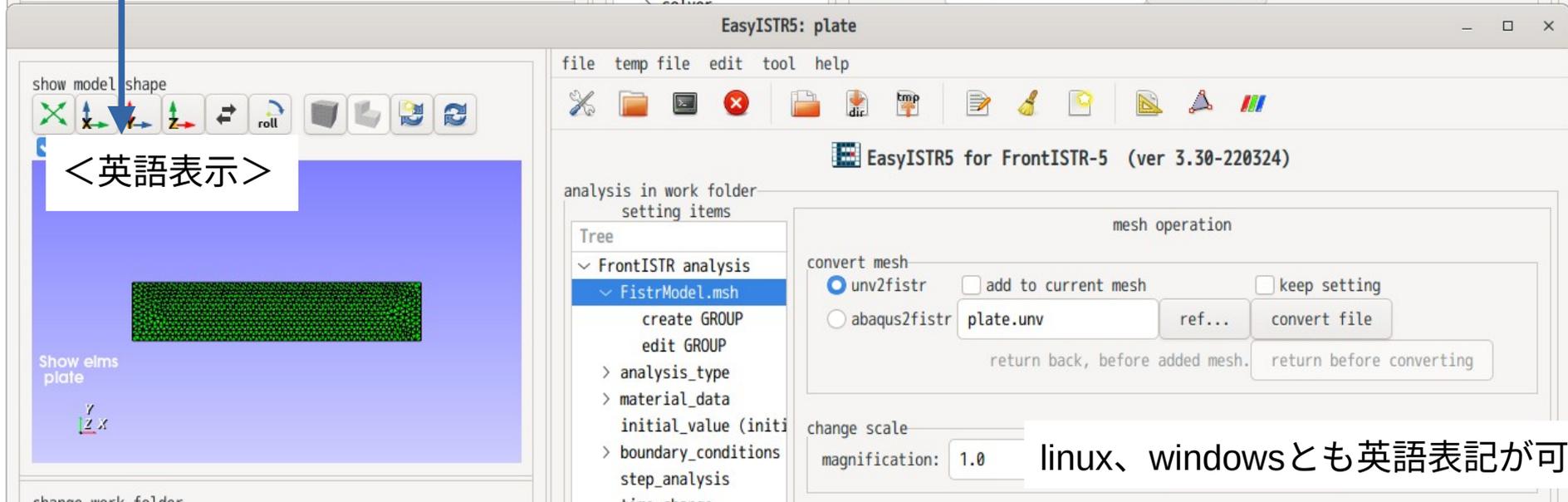
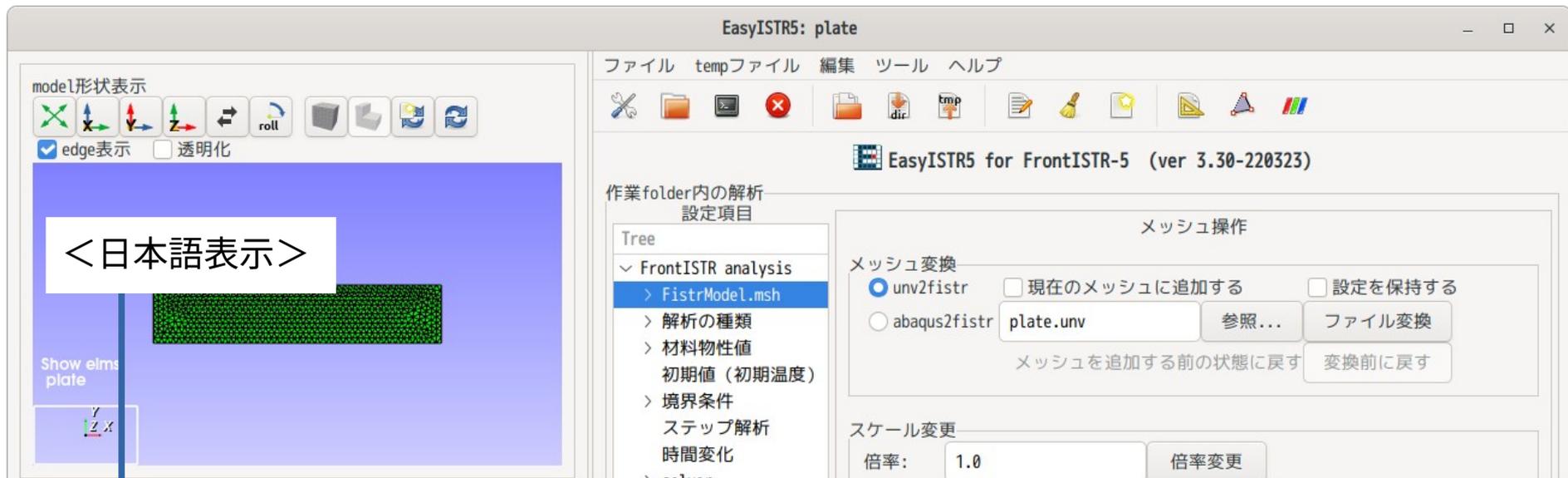
辞書は、「\$easyistrPath/locale/locale\_linuxWin/en\_US/LC\_MESSAGES/easyistr.mo」。

linux、windowsとも同じ辞書ファイルを使用。

日本語、英語の設定は、ツールバーの🔧アイコンをクリックして設定。



ここをJapanese or Englishで設定



## 2. 値修正後の未保存防止を追加

境界条件などの値を修正した後は、「設定」ボタンをクリックしないと反映されない仕様。

この為、「設定」ボタンのクリック忘れ防止として、

値を修正した場合は、「設定」→「\*設定」に変更して、クリックを促す様に修正。

修正前 → 値を修正 → クリック後



修正前

値を修正  
「\*設定」になる

設定ボタンをクリック後  
元に戻る

### 3. FrontISTR-5.3の作動確認

FrontISTR-5.3を使って、EasyISTR操作マニュアルに沿って確認した。

- 1) ver-5.3は、非線形解析の収束性が少し悪く、自動時間増分の設定を変更しないと、収束しない例題（板のプレス曲げ加工）があった。  
ver-5.3の設定値については、EasyISTR操作マニュアル4-8-3項参照。
- 2) EasyISTR上で、モデル形状を確認しながら節点Noが確認できる。  
確認方法は、EasyISTRマニュアルの4-4-2項を参照。  
従来は、paraViewを起動して、paraView上で確認していた。